

2023年3月23日

ポート株式会社

(コード番号：7047 東証グロース・福証Q-Board)

## ChatGPTの新モデル「GPT-4」を搭載した面接診断AIサービスを本格開始 ～AIスタートアップ企業と、先進技術を取り込んだキャリア系サービスを共同開発～

ポート株式会社（代表取締役社長CEO：春日博文、以下：当社）は、2021年12月に資本業務提携を実施した、AIソリューション事業を展開しているスタートアップ企業、オプティメース株式会社（創業者CEO：ジェイン・ラグベンダー/ 代表取締役：長山大介、以下：オプティメース）に対して、追加出資の実行及び、業務提携範囲の拡大をすることを決議いたしましたので、お知らせいたします。前回の提携において開発実装した、「面接診断AI」に、ChatGPTの新モデル「GPT-4」を搭載することで、より各ユーザーにパーソナライズされた面接診断、トレーニングサービスを提供してまいります。



### 1. 概要

当社は「社会的負債を、次世代の可能性に。」をパーパスに掲げ、社会課題に対して、テクノロジー×リアルで推進していくことを目指し、人材採用、販促における成約支援事業を展開しております。人材支援サービスでは、国内最大級の就活ノウハウ情報プロダクト「キャリアパーク！」や、国内最大級の就活生向け企業口コミ情報プロダクト「就活会議」を運営しており、新卒層の75%以上（※1）が会員となっています。

2021年12月にオプティメースと資本業務提携を実施し、AIによる面接診断ツール「キャリアパーク面接診断AI（以下面接診断AI）」の開発を2022年8月にリリースいたしました。



これまでの面接診断AIではWebカメラを活用して、特定の質問内容に対して、ユーザーが実際に回答し、その回答内容、声の抑揚、テンポ、表情、動作等をデータ化し、AIが様々な角度から評価・レポートすること

で、本人の面接力向上を支援するサービスとしてリリースいたしました。本サービスは当社グループ会員ユーザー向けに限定的に展開をしていましたが、利用ユーザーからの満足度が非常に高く、会員ユーザーのアクティブ率が上昇することで、売上に対して寄与するという検証結果を得ることができました。今後、それらを本格展開させていくにあたって、さらなるバージョンアップを模索していましたが、ChatGPTにおける「GPT-4」を搭載することで、分析レベルの向上や分析内容をもとにしたフィードバックの精度を格段に上昇させられることが分かり、本サービスの本格リリースすることを決定しました。

※1：2022年3月期通期決算説明資料

## 2. オプティメースについて

---

オプティメースは、2019年に創業したAIスタートアップ企業であり、表情、姿勢、動作、音声など、人の「コミュニケーション」や「自己表現」に関連した様々な要素を分析するAIを開発してきました。創業者CEOのラグベンダー氏は、インド最高峰の情報技術系大学、Indian Institute of Information Technologyを卒業後、日本の国立情報学研究所で博士号を取得し、ロボットAI開発や伝染病拡散AIモデルなどの研究に従事した後、民間セクターでもAIエンジニアとして活躍してきました。同社は、ラグベンダー氏を中心に博士号保有の専門チームを組成しております。代表取締役の長山氏は東京大学大学院にて博士号を取得した後、シリアルアントレプレナーとして、テクノロジースタートアップ企業であるC1X, Inc.（本社：米国カリフォルニア州サンタクララ郡、代表者：Mukundu Kumaran、長山 大介）など、複数のスタートアップを経営、また海外ベンチャーキャピタルのパートナーも務めています。



**創業者CEO**  
ジェイン・ラグベンダー

- ✓ インド最高峰の情報技術系大学卒業
- ✓ 国立情報学研究所で博士号を取得
- ✓ ロボットAI開発や伝染病拡散AIモデルなどを研究
- ✓ 民間セクターでもAIエンジニアとして活躍



**代表取締役**  
長山 大介

- ✓ 東京大学大学院にて博士号を取得
- ✓ シリアルアントレプレナー
- ✓ テクノロジースタートアップ企業C1Xなど複数経営
- ✓ 海外ベンチャーキャピタルのパートナー

### 3. 具体的な取り組みについて

今回、この面接診断AIに「GPT-4」を組み込むことで、ユーザーの希望に合わせ、自身の履歴書やこれまでの経験などのデータを読み込むと、生成AIによりパーソナライズされた自己PRなどの内容の作成支援が可能となります。また、模範解答をもとに実際に面接練習を実施し、AIが内容評価と改善提案を行う機能も実装いたします。



今後も面接診断AIの利用数が増加し、より多くの多様なデータが蓄積されることによって、模擬面接と同様に、ユーザーの回答内容に応じて追加の質問を作成することで会話形式レベルを向上させることや、ユーザーの志望業界、職種、経験レベルに特化した幅広い面接シナリオを作成することで、よりパーソナライズされたフィードバックやコーチングの提供、自然言語処理による、よりポジティブで適切な表現への変更提案など、様々な面接トレーニングメニューを提供することが可能になると考えております。

### 4. 当社業績への影響について

本サービスを本格リリースすることによる業績への影響は軽微と考えており、短期的にはPORTグループの会員数増加に寄与することが想定されます。会員数増加を通じて、人材支援サービスにおけるアライアンス売上、人材紹介売上双方に寄与する構造となっておりますので、会員数増加を通じた売上上昇を目指します。また、本サービスについては、引き続きオプティメースと連携し、AIの分析・フィードバック精度の向

上、トレーニングメニューの拡大等、ユーザー利便性を徹底的に高めていくことで、業界におけるNo1面接支援サービスとしてサービスクオリティを磨き上げ、将来的には課金型サービスにしていくことも視野に入れております。

**■本件に関するお問い合わせ**

ポート株式会社 広報IR担当

コーポレートサイト：<https://www.theport.jp/>

E-mail：pr@theport.jp TEL：03-5937-6731

※全社原則在宅勤務を実施しており、お電話が通じにくくなる可能性がございます。

お問い合わせはE-mailまでお願いできますと幸いです。